

自治体DXからスーパーシティへ

近年、AIやビッグデータなど先端技術を活用し、様々な事業やサービスに共通して使用できるデータ連携基盤を整備することによって、社会の在り方を根本から変えるような都市を設計する動きが急速に進展している。

こうした中、国は、大胆な規制改革等によって、世界に先駆けて未来の生活を先行実現する「まるごと未来都市」を目指す「**スーパーシティ構想**」の実現を図るため、令和2年12月に「**スーパーシティ型国家戦略特別区域指定に関する公募**」を実施し、取り組みを推し進めている。

これらを踏まえ、内灘町においても、自治体DXによる行政サービスの利便性向上に留まらず、より幅広い**地域DXの推進**、**住民目線での地域課題解決を図る未来社会の実現**にチャレンジする。

※スーパーシティ構想の概要については、P.4参照

自治体DX

● 行政サービスの向上

デジタル技術やデータを活用し、**住民の利便性の向上**を図る
デジタル技術やAI等の活用により、**業務効率化**を図り、人的資源を**行政サービスの更なる向上**につなげていく

● 新たな価値創造

データが価値創造の源泉であることについて認識を共有し、データ様式の統一化等を図りつつ、多様な主体によるデータの円滑な流通を促進することによって、**自らの行政の効率化・高度化**を図るとともに、**多様な主体との連携により民間のデジタル・ビジネスなど新たな価値等を創出**



スーパーシティ

住民が参画し、住民目線で、2030年頃に実現される未来社会を先行実現することを目指す

- **生活全般にまたがる複数分野の先端的サービスの提供**
AIやビッグデータなど先端技術を活用し、行政手続、移動、医療、教育など**幅広い分野で利便性を向上**
- **複数分野間でのデータ連携**
複数分野の先端的サービス実現のため、「データ連携基盤」を通じて、様々なデータを連携・共有
- **大胆な規制改革**
先端的サービスを実現するための**規制改革を同時・一体的に推進**

取り組みの方向性（取り組みイメージ）

「内灘町DX推進計画」から「内灘町スーパーシティ構想」への具体的な取り組みの一例を以下に示す。
デジタル技術を活用した自治体業務の効率化・省力化など「行政」のDXから、住民の利便性向上を図る「住民サービス」のDX、さらには、暮らしを支える様々な領域において先端的サービスを導入することで地域の課題を解決する「地域」のDXへと展開させ、内灘町スーパーシティ構想の実現に向けた取り組みをスタートさせる。

内部事務にAIやRPAを取り入れ、事務の効率化を図るとともに、よりきめ細やかな対応が求められる業務や、クリエイティブな業務にマンパワーを注ぐ。

「行政」のDX

マイナンバーカードの普及に努め、自宅にしながら行政手続きが行える環境を早期に構築するとともに、町民の健康寿命の延伸に向け、マイナンバーカードを活用した健康管理など、新たなサービスを検討する。

「住民サービス」のDX

町民の安心・安全の向上に向け、防災・減災や、事故や犯罪の抑制につながるようなデジタル技術も積極的に導入していく。
暮らしを支える様々な領域において先端的サービスを導入することで住民の課題解決を図る。

「地域」のDX

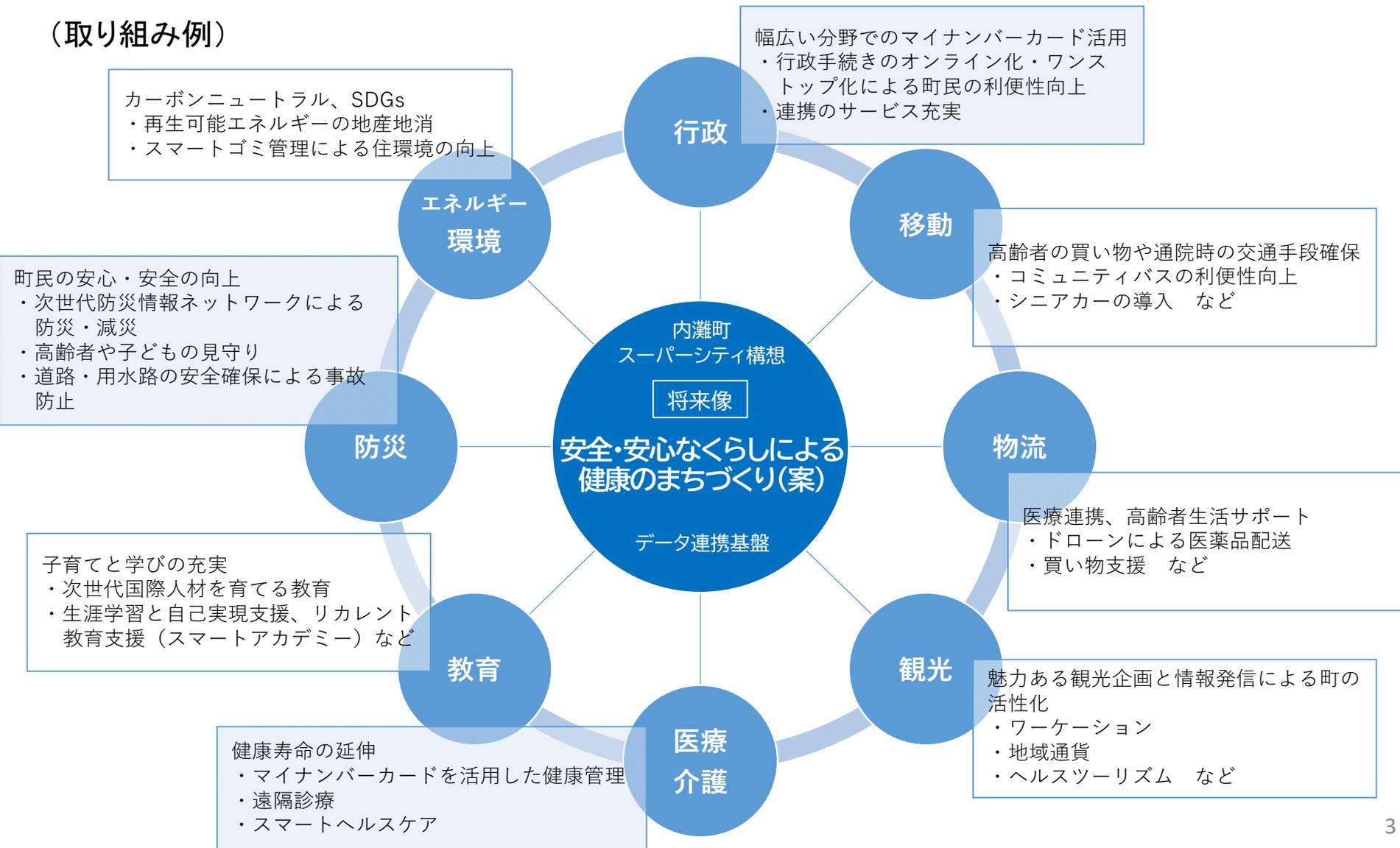


スーパーシティ構想における将来像・取り組み領域について

「内灘町スーパーシティ構想」における将来像を「安全・安心な暮らしによる健康のまちづくり(案)」とし、将来像の実現に向けて取り組む主要領域及び事業（先端的サービス）については、今後予定する「内灘町スーパーシティ構想 連携事業者公募」において、事業者からの提案を募り、地域課題や住民意見を踏まえ、検討・決定していくこととする。

なお、以下のイメージ図に取り組み例を示す。

(取り組み例)



参考：スーパーシティ構想の概要

「スーパーシティ型国家戦略特別区域の指定に関する公募要領」参考資料より（令和2年12月25日 内閣府地方創生推進事務局）

住民が参画し、住民目線で、2030年頃に実現される未来社会を先行実現することを目指す。

【ポイント】

- ① **生活全般にまたがる複数分野の先端的サービスの提供**
AIやビッグデータなど先端技術を活用し、行政手続、移動、医療、教育など幅広い分野で利便性を向上。
- ② **複数分野間でのデータ連携**
複数分野の先端的サービス実現のため、「データ連携基盤」を通じて、様々なデータを連携・共有。
- ③ **大胆な規制改革**
先端的サービスを実現するための規制改革を同時・一体的・包括的に推進。

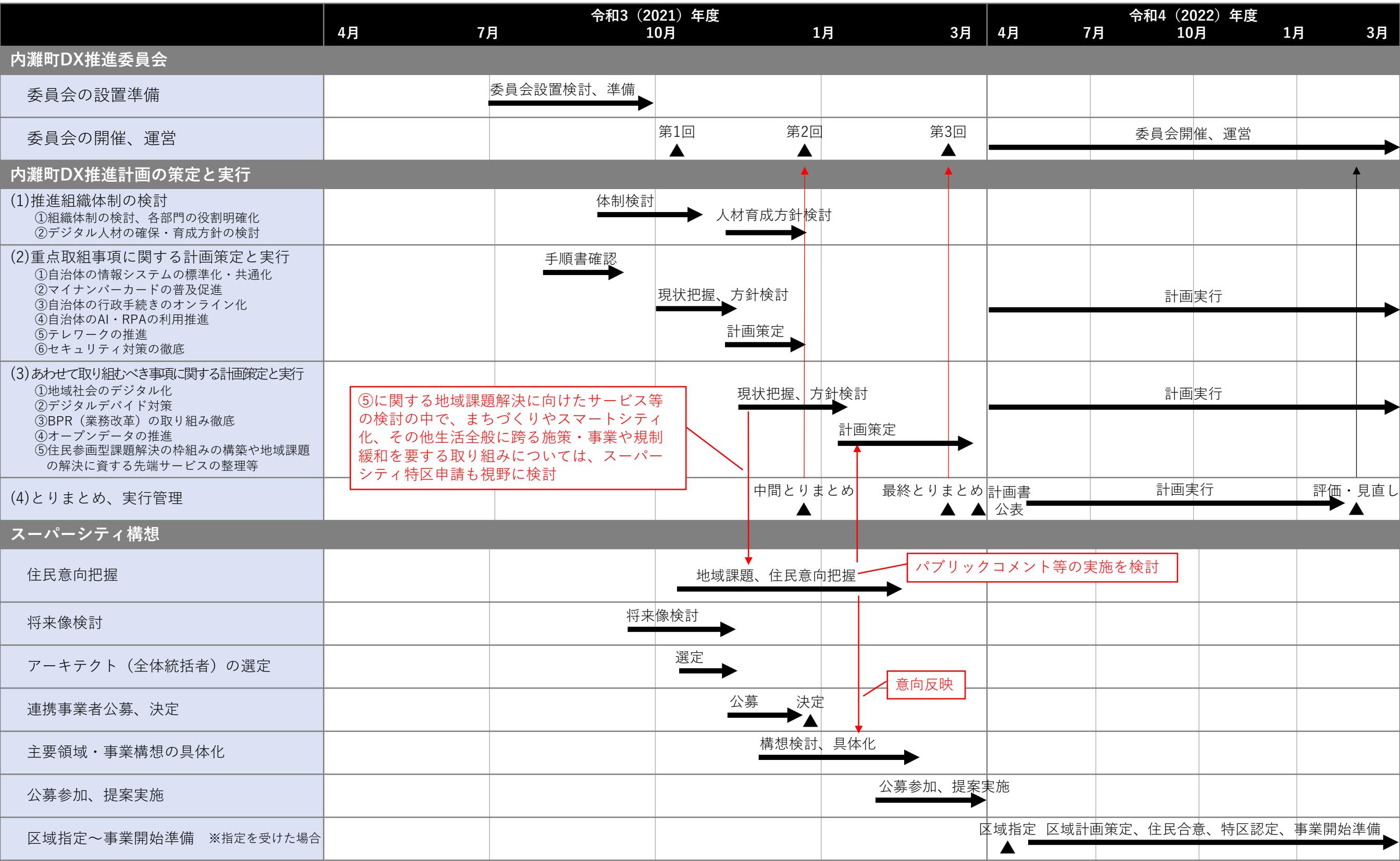


(* 1) API :Application Programming Interface 異なるソフト同士でデータや指令をやりとりするときの接続仕様

議題3 取組スケジュールについて

実施スケジュール（概略）は以下のとおり。

- 今年度の委員会開催は、第2回：12月頃、第3回：3月頃を予定している。
- 「内灘町DX推進計画」の「(3) その他取組事項に関する実行計画の策定 ⑤の住民参画型課題解決の枠組みの構築や地域課題の解決に資する先端サービスの検討」に際しては、スーパーシティ特区申請も視野に、取り組みを進める。



⑤に関する地域課題解決に向けたサービス等の検討の中で、まちづくりやスマートシティ化、その他生活全般に跨る施策・事業や規制緩和を要する取り組みについては、スーパーシティ特区申請も視野に検討

パブリックコメント等の実施を検討

意向反映